

事業番号	022
------	-----

平成26年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	広聴事業				担当部	市長公室																
	会計区分	一般会計		事業類型	一般	担当課	協働推進課																
	事業期間	平成12年度以前		～	平成30年度以降		担当係	コミュニティ広聴係															
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営	31 行政運営	1	情報の共有化を推進します																	
		副目的																					
	予算区分	款	2	項	1	目	10	大	2	中	1												
	根拠法令・個別計画																						
	目的 (対象をどのような状態にするのか)	市民参加・市民協働による開かれた市政を目指し、より多くの市民の意見を聞き、その実現を図る。																					
	内容 (手段)	<p>◆25年度実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市政モニター 市民から市政モニターを募集し、市政に関するアンケートを実施し、(平成20年度からはインターネットによるアンケート方式に変更)市民の意見を聴取した。(4回実施) ・市民の声 市ホームページ及び市内12施設に設置したファクシミリから「市民の声・業務問合せ」を受け付け、市民の意見を聴取した。(受付件数:263件) ・タウンミーティング 市民と市長が市政について直接対話し、意見交換を行った。(6回開催) また、中学生対象及び高校生対象タウンミーティング(各1回)を行った。 ・市民討議会 平成24年度に続き、一般社団法人小牧青年会議所と協働で、無作為抽出により参加者を募る「市民討議会」を開催した。(1回開催) <p>◆25年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費(170千円)</td> <td>旅費(64千円)</td> </tr> <tr> <td>需用費(273千円)</td> <td>役務費(990千円)</td> </tr> <tr> <td>備品購入費(45千円)</td> <td>負担金(58千円)</td> </tr> </table> <p>◆26年度直接経費の内訳</p> <table border="0"> <tr> <td>報償費(262千円)</td> <td>旅費(68千円)</td> </tr> <tr> <td>需用費(306千円)</td> <td>役務費(1,510千円)</td> </tr> <tr> <td>負担金(163千円)</td> <td></td> </tr> </table>										報償費(170千円)	旅費(64千円)	需用費(273千円)	役務費(990千円)	備品購入費(45千円)	負担金(58千円)	報償費(262千円)	旅費(68千円)	需用費(306千円)	役務費(1,510千円)	負担金(163千円)	
	報償費(170千円)	旅費(64千円)																					
需用費(273千円)	役務費(990千円)																						
備品購入費(45千円)	負担金(58千円)																						
報償費(262千円)	旅費(68千円)																						
需用費(306千円)	役務費(1,510千円)																						
負担金(163千円)																							
受益者負担	無																						

		単位	H23決算額	H24決算額	H25決算額	H26予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	805	1,535	1,600	2,309	
		正職員	従事者数	人	1.70	2.00	2.00	1.50
			人件費	千円	8,942	10,520	10,520	7,890
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
	費用合計	千円	9,747	12,055	12,120	10,199		
対前年比	%			123.6	100.5	84.1		
財源	一般財源	千円	9,747	12,055	12,120	10,199		
	国・県支出金	千円	0	0				
	その他財源	千円	0	0				

業	活動指標名	単位		H23	H24	H25	H26
	績	市民の声ファクシミリ設置	台	目標	—	—	—
実績				12	12	12	
タウンミーティング開催数		回	目標	5	6	8	8
			実績	5	6	8	
市民討議会開催数		回	目標	—	1	1	1
			実績	—	1	1	
成果指標名	単位		H23	H24	H25	H26	
タウンミーティング参加者数	件	目標	—	180	400	500	
		実績	470	416	563		
市民の意見を聴く機会が充実していると思う市民の割合	人	目標	50.0	50.0	50.0	50.0	
		実績	42.6	43.3	46.5		

事業の自己評価	平成25年度の実施結果	事業の達成状況	これまでのタウンミーティングに加え、対象者を中学生及び高校生に絞ったタウンミーティングを各1回開催した。市民ニーズを汲み取る目的だけでなく、協働のまちづくりを担う人材育成という観点を含めた広聴事業へと裾野を広げた。また市政モニターアンケートを4回、小牧青年会議所との協働事業「小牧市民討議会まちづくりミーティング2013」を1回実施した。	
		事業実施における課題	市政モニターアンケートテーマがマンネリ化しており、市民の声を聴くとともに、市の考えを発信するツールとして積極的に制度を活用していただけるよう、庁内各課に啓蒙する必要がある。	
		事業を縮小・廃止したときの影響	市民が意見や要望を行政に伝える機会が減ることで、市民ニーズを反映した行政運営や市政参加意識の醸成に支障をきたし、市民と行政の協働によるまちづくりを妨げる原因となり得る。	
	平成26年度の改善内容	26年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	市民討議会の目的のひとつである「市政参加意識の向上」を効果的に実現すべく、意見の出しやすい雰囲気作りに重点を置いて討議会を実施する。	
平成27年度の事業の方向性	方向性の判定	維持	事業のボリュームを現状規模で維持すべきもの(対象や手段を見直す場合も含む)	
	判定理由	各広聴事業がより効果的に市民の意見を聴取し、また市民の市政参画意識を高める手法となるよう、改善を加えながら継続するため。		
	27年度以降の改善案	これまでの市民討議会の参加者や市政モニター等、協力的な市民に継続的な市政参加の機会を提供していくような仕組みづくりができないか検討する。		

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	一次評価のとおり。